

7. 管理・運営計画

(1) 管理・運営体制

市民に親しまれ、玉丘古墳群を保存・整備・活用するためには、様々なボランティアや事業者、NPO 活動団体、地域と行政が連携することが不可欠である。古墳整備後は、それぞれの得意分野を生かして、持続可能な管理・運営ができる体制を構築する。

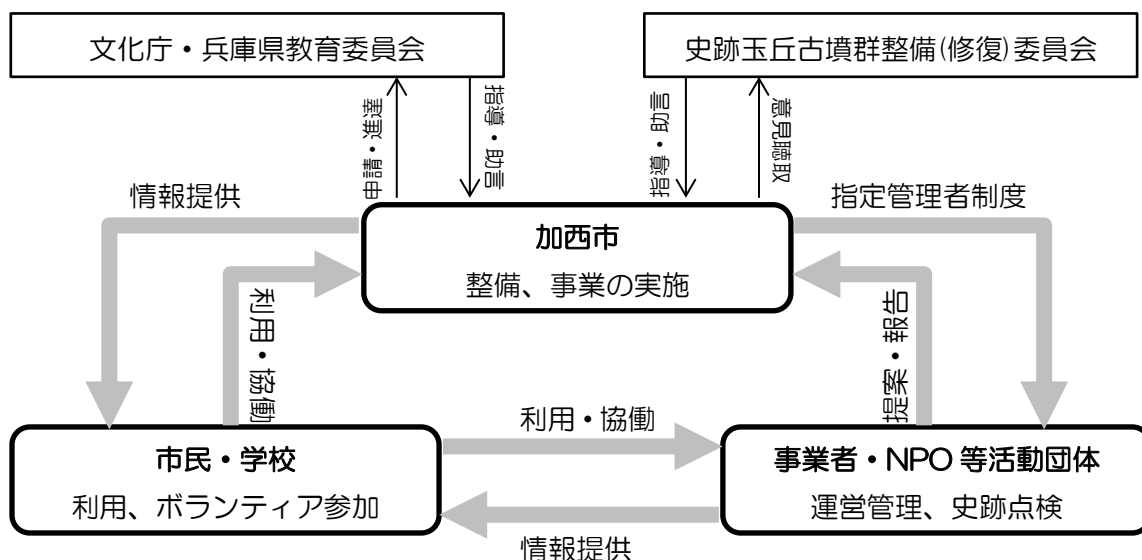


図 7-1 協働体制のイメージ

表 7-1 各実施主体の役割

実施主体	管理・運営	内容
加西市	整備	史跡を良好な状態に保つための整備を行う。
	事業の実施	史跡の整備を含め、計画の見直し策定や調査などを行う。
市民・学校	利用	史跡公園の利用やイベントへの参加を通して、文化財への親しみを深める。
	ボランティア参加	歴史ガイドボランティアや文化財保存会などのボランティア活動に参加する。
事業者・NPO等活動団体	運営管理	現在の史跡玉丘公園の管理に加え、新たに都市公園として整備するまんじゅう塚公園、笹塚公園でのイベントの実施や植栽管理などの運営管理を行う。将来的に、史跡玉丘古墳群全体の運営管理を行う。
	史跡点検	史跡が良好な状態に保たれているか、定期的に点検を行う。

7. 管理・運営計画

(2) 整備スケジュール

本計画では平成 28 年度から平成 32 年度を短期的整備期間とし、整備スケジュールを設定する。古墳の整備は緊急度の高いものから始めるものとし、各古墳については随時整備委員会を立ち上げ、整備方法について検討するものとする。

表 7-2 整備スケジュール（短期）

項目		年度	H28	H29	H30	H31	H32
笹塚古墳	整備委員会		→				
	整備申請		→				
	実施設計			→			
	整備工事				→		
玉丘古墳	整備委員会		→				
	整備申請			→			
	実施設計				→		
	整備工事					→	
	樹木間伐					→	
マンジユウ古墳	整備委員会			→			
	整備申請				→		
	実施設計					→	
	整備工事						→

表 7-3 整備スケジュール (中・長期)

項目		年度	H32	H33	H34	H35	H36	H37	H38	H39	H40	H41	H42
整備計画策定			→										
整備委員会			→										
中期整備スケジュール	陪塚2号墳	発掘調査		→									
		実施設計			→								
		整備工事				→							
		樹木間伐	→	→									
	陪塚1号墳	発掘調査		→									
		実施設計				→							
		整備工事					→						
	逆古墳	発掘調査			→								
		実施設計					→						
		整備工事						→					
		樹木間伐	→	→	→								
	実盛塚古墳	発掘調査			→								
		実施設計						→					
		整備工事							→				
		樹木間伐	→	→	→	→							
	壇頭山古墳	実施設計							→				
整備工事									→				
樹木間伐		→	→	→	→	→							
長期整備スケジュール	クンス塚古墳	実施設計								→			
		整備工事									→		
		樹木間伐	→	→	→	→	→						
	北山古墳	実施設計									→		
		整備工事										→	
		樹木間伐	→	→	→	→	→	→					
	玉丘古墳	発掘調査				→	→						
		実施設計										→	
		整備工事											→
		樹木間伐	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
	龜山古墳	樹木間伐	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→

